

2023 男子バレーボール国際強化試合 日本対カナダ（東京大会） 取材規定

報道関係の皆さまに支障なく取材いただくために、下記の規程をもとに取材・報道体制を整えています。ご一読の上、ご協力賜りますようお願い申し上げます。皆さまからの取材申請をもちまして、本取材規定を理解し承諾されたものとみなされます。

なお、取材の目的は、スポーツ報道を対象としております。会場内での取材活動において、弊社からの連絡事項ならびに下記の要項に逸脱した場合は、取材をお断りする場合がございますのでご了承ください。

<取材者>

以下を満たしている方を取材活動が可能な「取材者」といたします。

- * スポーツ報道としての取材を目的としている方
- * 取材申請の際に原稿、写真の掲載先が決定している方
- * 掲載予定媒体の責任者の承認を得ている方
- ※ SNS (Youtube、X (Twitter) など) や個人ブログ、それらに類するもののみを掲載媒体とされている方は原則対象外です

取材申請（事前申請のみ）

取材を希望されるスポーツ報道関係者は、プレスリリースに記載の申請フォームよりご申請ください。
会場内取材スペースの関係上、各日定員以内で申請をお願いいたします。

<取材者定員> ※取材申請数により、来場者数の調整をお願いする場合がございます

【テレビ以外】

各日 3 人まで（うちカメラマンは 1 名に限る）

【テレビ】

各日 4 人まで（カメラマン・技術スタッフ含む）

※カメラの持ち込み可能台数は、1 系列につきカメラ 2 台です。系列で調整をお願いします

<申請締切・諾否回答>

9月21日（木）12：00 締切 / 9月22日（金）中に回答

<取材申請に関する注意>

- * 弊社宛の電話やメールでのお申し込み、申請した内容の変更などはお受けできません。
- * 本大会の取材は事前申請のみとなっております。締め切り後のお申し込みや取材者変更、当日会場での直接のお申し込みはできませんのであらかじめご了承ください。

アクセディテーション（会場への入場許可）の運用

- * 取材許可を受領された方のみ会場への入場を許可します。
- * プレス受付で手続きが必要になります。入場時と退場時に必ずお立ち寄りください。
- * 受付の際には身分証明書をご提示いただきます。
- * 入場を許可した方に対して、「プレスアクセディテーションカード（以下 AD カード）」を発行します。
- * スチールカメラと ENG カメラの方には「カメラマンビブス」をお渡しいたします。
- * 大会会場内においては、「AD カード」「カメラマンビブス」の着用が義務付けられます。

【プレス受付】

試合開始 1 時間前から受付開始します。（公平性の観点からそれ以前の入場についてはお断りします）
プレス受付にて「AD カード」「カメラマンビブス」をお受け取りください。

【アクセスエリア】

* 指定されたエリア以外での取材や未承諾の個別取材、ぶら下がり取材は禁止です。

2023 男子バレーボール国際強化試合 日本対カナダ（東京大会） 取材規定

職掌	アクセスエリア
記者	プレスワーキングルーム、スタンド記者席、ミックスゾーン、記者会見場
スチールカメラ	プレスワーキングルーム、スチールカメラ撮影エリア、ミックスゾーン、記者会見場
ENG カメラ	プレスワーキングルーム、ENG カメラ撮影エリア、ミックスゾーン、記者会見場

【プレスワーキングルーム】

大会会場にはプレスワーキングルームが設置されています。プレスワーキングルームではインターネットに接続できる Wi-Fi と、PC 用電源が用意されています。プレスワーキングルームは原則として、試合開始 1 時間前～おおよそ試合終了 2 時間後までご利用いただける予定です。プレスワーキングルームでのご飲食につきましては、同室内の案内をご確認ください。

【スタンド記者席】

南側スタンド席に記者席を設置する予定です。試合開始 1 時間前～試合終了 1 時間後までご利用いただけます。席数には限りがありますので、譲り合ってください。名刺を貼るなどの席取りはお控えください。

【スチールカメラ撮影エリア】

本大会の取材許諾を得たスチールカメラは、スタンド内、アリーナ内でのスチールカメラ撮影エリアからの撮影が認められます。なお、アリーナ内での撮影には人数制限を設ける可能性がございます。

【ENG カメラ撮影エリア】

本大会の取材許諾を得たノンライツの ENG カメラは、指定された南側スタンド内の ENG 撮影エリアから試合映像の撮影が認められます。スペースの都合上、スペース全体で **5 台までの設置** となりますので、ノンライツ各テレビ局の皆さまで適宜ご調整のほどよろしくお願いいたします。

【インタビュー】

日本チーム：試合終了後に「監督」を対象とした記者会見を行います。「選手」への取材に関してはミックスゾーンでの対応となります。また、ミックスゾーンにノンライツの ENG カメラ用のスペースを 2 台分確保いたします。ノンライツ各局の皆さまで適宜ご調整いただけますようお願い申し上げます。

写真・映像の使用

<写真の使用条件>

以下 (1) ~ (2) に当てはまるものを一次使用とし、これ以外の目的での使用を希望する場合には、「写真・映像使用許諾申請書」を弊会に提出してください。

- (1) 試合開催日から 10 日以内のニュース/スポーツニュース番組での使用
- (2) 大会開催や試合結果の報道を目的とした使用

<映像の使用条件>

以下 (1) ~ (2) に当てはまるものを一次使用とし、これ以外の目的での使用を希望する場合には、「映像 2 次使用について」のお問い合わせ先までご連絡をお願いいたします。

- (1) 分岐映像は 3 分以内、ユニ映像は 2 分以内の計 5 分以内での使用
 - * フジテレビから映像をスルー分岐いたします
 - * ミックスゾーンと記者会見場での映像は 5 分以内に含まれません

2023 男子バレーボール国際強化試合 日本対カナダ（東京大会） 取材規定

- * JVA TEAMCAM「ALL FOR」のアクセレディテーションエリア（アクセスエリア）内映像は5分以内に含まれます
- (2) 10月1日（日）までの使用

その他

- * 取材、撮影の際には一般のお客様のご迷惑とならないようご配慮お願いいたします。
- * カメラマンビブス着用者以外の写真撮影、テレビ報道用以外の動画撮影（Web サイト、SNS 用等）は禁止です。
- * 取材者の権利を有してのみアクセスできるエリアにおいて撮影した素材を個人ホームページやブログ、SNS などへ掲載するのは禁止です。
- * ご申請以外の媒体で許可なく取材内容、写真を使用した場合や、取材後の掲載実績がない場合は、今後の取材をお断りすることがあります。
- * 取材規定に違反した取材者、AD カードの貸与・譲渡など不適切な使用を行った取材者、その他、主催者が不適切と判断した取材者に対して、AD カードを没収の上、今後、日本バレーボール協会主催・主管・後援大会への取材をお断りする場合があります。
- * 新型コロナウイルス感染症拡大の状況など環境の変化によって規定が変更される可能性があります。
- * 公益財団法人日本バレーボール協会の権益の侵害、特定の個人を誹謗・中傷するなど、日本のバレーボール界にとって不利益とみなされる言動を行った場合、しかるべき対応を検討いたします。

取材申請・写真・映像使用に関するお問い合わせ先

公益財団法人日本バレーボール協会 広報部 press@jva.or.jp

※本取材規定は、ペン記者、フォトグラファー、非放映権保持社を対象としております。ライツホルダー、JVA オフィシャルフォトグラファー、その他主催者が認めた者には該当しません

以上

(2023年9月11日)